

えびはら直矢市政報告

発行人
海老原直矢

〒362-0026 上尾市原市北一丁目 14 番地 9 TEL. 048-716-7323
E-mail. ebihara116@gmail.com <https://www.ebihara-naoya.com/>



2021年3号
2021.6.1



6月議会一般質問のテーマ 市としても難病患者の支援施策を

災害時の要支援者名簿への登録促進や医師会などとの協定が必要

一般質問の準備のため、5月25日に難病患者の支援について埼玉 IBD の会代表の方にお話を伺いました。IBD＝炎症性腸疾患は通常潰瘍性大腸炎とクローン病のことを指し、これらはいずれも国が定める指定難病です。

令和3年3月に上尾市が示した『第6期上尾市障害福祉計画』によれば、上尾市内で指定難病として医療費受給を受けている方の数は1,522名(平成31年)、さらに小児慢性特定疾病の医療費助成についても241名(同)です。このような人数を見れば、難病患者の支援が市としても必要であることは明らかですが、実際には「難病対策」は埼玉県が主体的に取り組む事業であることを理由として、上尾市が行う施策は非常に限定されています。

自治体に求められる施策としては、例えば災害時の支援があげられます。災害時に必要な支援を行うためには、事前に県との情報共有のあり方を整理し、要支援者名簿への登録を積極的に呼びかける必要があります。さらに、医師会および薬剤師会との協定などについても、当然ながら災害が起きる前にしっかりと整備していくことが求められます。

支援を必要とする方々がさらなる困難に直面することのないよう、質問のなかで必要な対策を求めていきます。

- ① 要介護3以上の認定を受けている方
 - ② 身体障害者手帳1・2級（総合等級）を所持している方
 - ③ 療育手帳A・④を所持している方
 - ④ 精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持している方
 - ⑤ ご本人などから希望された方
- ※上記①～④の条件に満たない方や、乳幼児その他特に配慮を要する方も希望された方は対象になります。
- ⑥ 上記以外で市が必要と認めた方

上尾市が示している要支援者名簿の「対象」



キーワード

要支援者名簿

身体的な問題からスムーズな避難が難しいと思われる方々や、家族がいても昼間は一人になるなど、時間帯によって支援が必要な方々を「避難行動要支援者」として作成した名簿。上尾市では、避難支援を行う地域の方々にその名簿を提供し、地域内での取り組みを進めるとしている。



データでみる

上尾市の難病患者数

各種医療給付事業受給者数(平成31年)
資料：鴻巣保健所(3月31日時点)

指定難病(333疾病)	1,522
特定疾患	1
県単独指定難病	6
先天性血液凝固因子欠乏症等	8
小児慢性特定疾病	241

※それぞれの内容については『第6期上尾市障害福祉計画』をご覧ください。

6/18(金)14:15 頃から一般質問を行います。

新型コロナウイルス対策のため傍聴の自粛をお願いしています。ぜひ、インターネット中継 (<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/ageo/WebView/rd/council.html>) をご覧ください。

一般質問のそのほかのテーマ

今定例会での一般質問の日程が6月18日に決まりました。

今回の質問では、①不登校・ひきこもり、②難病患者やひとり親世帯などの困難を抱える市民の支援、③災害時における要配慮者の支援、④自然環境保護の4つのテーマについて、当事者の方々へのヒアリングの内容に基づいて、必要な施策の提案を行っていきます。



一般質問の4つのテーマと主な質問予定の内容

- ①不登校・ひきこもり 民間の居場所についての情報提供、大人のひきこもり
- ②困難を抱える市民の支援 介護保険「特定疾病」、ひとり親世帯、難病患者
- ③災害時の要配慮者支援 難病患者・乳幼児の要支援者名簿への登録、福祉避難所
- ④自然環境保護 保全配慮地区、特別緑地保全地区

活動報告



2021年5月11日

有機学校給食について意見交換

有機学校給食について、導入を求める市民の方々や有機農業に取り組む方とともに、担当課である学校保健課との意見交換を行いました。

市民の方々とともに先進自治体の例をもとに必要量を算出するなど、予算をかけずに出来ることから取り組むよう求めました。

講演会+意見交換会『食の安全から考える有機学校給食』

農薬などが与える私たちの身体への影響がこれまで以上に関心を集める中、ひとつの取り組みとして全国で進んでいるのが学校給食への有機農産物の導入です。食と農の問題に長年取り組んでこられた印鑰智哉さんを講師にお招きし、食と農を取り巻く課題から、ともに考えていきたいと思えます。ぜひご参加ください。

日時:7月10日(土)14時から 場所:上尾市文化センター 小ホール

えびはら直矢プロフィール

昭和62年12月3日生まれ。
●上智大学法学部卒
●首都大学東京社会人類学教室修了。
国連 UNHCR 協会職員などを経て、衆議院議員公設第一秘書を務める。

大学在学中に市民団体を設立し、現在も子どもの複数の団体の運営に携わっている。2017年上尾市議会議員に初当選(現在2期目)。議会運営委員会副委員長。
家族:妻、長男、長女、次男